

令和 3 年7月14日
村田高校図書館

としょかんだより

令和 3 年7月号

夏休みの開館

月	火	水	木	金
			7/22	23
			海の日	スポーツの日
26	27	28	29	30
○	○	○	図書購入	○
8/2	3	4	5	6
振替休日	○	○	○	○
		18	19	20
		○	○	○

開館時間 9:00～16:00

荷物を置いたままどこかへ行かないでください。

飲食厳禁

長期貸出開始しています

貸出期限は 8 月 25 日まで。貸出冊数は 8 冊まで

ゆっくり本を読むチャンスです。たくさん本を借りてほしいです。

図書委員による本の購入に行ってきます！

図書委員会では 7 月 29 日に仙台の紀伊國屋書店に本の購入に行きます。本屋の店頭で直接本を選べます。

図書委員会の仕事では一番楽しい、このために図書委員会に入る生徒もいるくらいの大きな行事です。

みなさんの喜ぶ顔を思い浮かべながら、本を選びます。入れてほしい本がありましたら、是非図書委員に教えてくださいね。



読書感想文

読書感想文は書きやすい本と書きにくい本があります。正直ミステリーやホラーは書きにくいです。では、どんな本が書きやすいのかというと、主題がはっきりしている本です。それには文学作品(小説)よりノンフィクションのほうが書きやすいのです。

どんな本かというと…

「犬が来る病院 命に向き合う子どもたちが教えてくれること」 大塚敦子著

「病院で死ぬということ」 山崎章郎著

「生き方上手」 日野原重明著

「置かれた場所で咲きなさい」 渡辺和子著

「友だち幻想 人と人のつながりを考える」 菅野仁著

「捨てられたいのちを救え 生還した5000匹の犬たち」 石井文子著

「さかなクンの一魚一会 まいにち夢中な人生」 さかなクン著

「グレタたったひとりのストライキ」 マレーナ&ベアタ・エルマン著

「マララ 教育のために立ち上がり世界を変えた少女」 マララ・ユスフザイ著

「ありがとう障害犬タロー」 小森泰治著

「世界一清潔な空港の清掃人」 新津春子著

「アフガニスタンに住む彼女からあなたへ」 山本敏晴著

「のぶカンタービレ」 辻井いつ子著

「仲間を信じて」岩波ジュニア新書 村上晃一著

「綾瀬はるか「戦争」を聞く」 岩波ジュニア新書

「国境なき助産師が行く」 小島毬奈著

「被爆アオギリと生きる」岩波ジュニア新書 広岩近広著

「天、共に在り アフガニスタン三十年の闘い」 中村哲著

「緒方貞子戦争が終わらないこの世界で」 小山靖史著

「大村智ものがたり」 馬場錬成著

「あした笑顔になあれ 夜回り先生の子育て論」 水谷修著

むずかしい本が多いと感じますか？今回はあえて小説は外しました。小説は感想文が書きにくいですね。

これらは読んでみると結構さくさく読めてしまう本ばかりです。食わず嫌いせずに読んでみてください。

図書館に展示しています。

